

学校教育目標	校訓「至誠」と「進取」のもと、変化する社会に柔軟に対応できる力を育むとともに、社会に有為なビジネスリーダーの育成に努める。			重点目標	① いのちをつなぐ人づくり ・いじめのない学校・教育相談の充実・危機管理 ② 学びを生かす人づくり ・ICT効果的活用・授業改善・評価方法改善 ③ 地域をつくる人づくり ・コミュニケーション能力の育成・地域からの信頼
めざす学校像	② 明るく元気で生き生きとした学校 ② 生徒の個性と可能性を引き出す学校 ③ 地域社会に貢献する学校	めざす生徒像	① 心身ともに健康な生徒 ② 知性と感性を磨く生徒 ③ 自律的社会性を持つ生徒		

達成度	A・・・達成	B・・・概ね達成	C・・・やや不十分	D・・・不十分
-----	--------	----------	-----------	---------

自 己 評 価					
番号	評価項目	具体的方策と指標・基準等	目標達成状況及び取組み状況	達成度	次年度に向けた改善策
1	学習指導	<ul style="list-style-type: none"> 各学科の特色ある教育課程を適切に運用する。 生徒一人ひとりの良さを評価しながら、主体的に学ぶ意欲や態度等様々な能力を育てる。 「わかる・力がつく・楽しい」授業づくりの研究と実践。 	<ul style="list-style-type: none"> 授業時数の確保に努めながら、新教育課程に基づいた授業を展開した。 ICTを活用した多彩な授業形態について研修を進め、教室プロジェクト、クムブック、一人一台PCを活用した授業展開を行った。 目標や課題を明確にしながらシラバスに基づいた授業を行った。 	B	<ul style="list-style-type: none"> 米工との統合を見据えて教務内規の見直しを図った。 ICT機器を活用した新たな授業展開ができるよう教員のスキルアップ。
2	生活指導	<ul style="list-style-type: none"> お互いを尊重し、いじめのない人間関係づくりを目指す。 自らの服装、マナー、言葉遣いに気をつけ、気づかせ、自律的社会性を身に付けさせる。 生徒会・部活動を奨励し、リーダーを育てる。 	<ul style="list-style-type: none"> いじめアンケートを2回実施。早期に対応した。 学期毎の服装検査の他に衣替のタイミングで生徒昇降口に立ち指導を行った。 コロナ禍の影響はあったが、全体的には部活動も生徒会活動も活発的に行われた。 	B	<ul style="list-style-type: none"> SC機会を増やし生徒が相談しやすい環境を作りたい。 部活動で目標を見失ったり、転部したりする生徒のフォロー
3	進路指導	<ul style="list-style-type: none"> 各学年の進路指導計画に基づいた進路意識を持たせる。 キャリア教育の視点に立ち計画的組織的な進路指導を実施 適格な進路を選択し、自己の進路目標を実現する力を育成する 	<ul style="list-style-type: none"> 本校で実施した合同企業説明会やワクワクワーク通して職業観を醸成することができた。 進路の手引きやキャリアパスポートを活用して個の活動状況を振り返ることで、進路意識を高揚させることができた。 	A	<ul style="list-style-type: none"> 米沢工業と連携したキャリア教育を進めていく。 進路実現には日々の授業やカリキュラムに沿った検定取得やプレゼン能力の向上必須。

学校関係者評価
意見・要望・評価等
<ul style="list-style-type: none"> 地区内すべての中学校訪問を実施したことは有益であった。 米工との統合も踏まえ、大きな意味で言えば将来の世界を見据えた教育内容検討 大きな問題行動もなく生徒指導がきめ細やかに行われている。 コロナ禍の中でも生徒の安全、安心に配慮しながら各種学校行事や部活動が行われた。 段階を踏んだ進路指導になっている。地域企業のご協力や大原簿記学校との連携により更に深まりが期待できるものである。

総括
<ul style="list-style-type: none"> ○コロナ禍の中であったが、例年に近い教育活動ができた。部活動や生徒会行事は形を変えてでも実施できたことは大きな進歩であった。また、本年度一人一台PCが整備され、ICTを活用した授業展開を行うことができた。来年度は、更に効果的な学校行事で活用や授業展開を目指す。 ○令和7年度に迫った米沢産業(仮称)開校に向けて、より一層米沢工業高校との連携が必要である。令和5年度は目に見える形で準備を進めていきたい。

自己評価及び学校関係者評価の改善点等	<ul style="list-style-type: none"> 外部講師の派遣や地元企業からの協力など学校外の教育資源を効果的に利活用し、魅力ある学校づくりに取り組んできた。特にキャリア教育については先進的な企画を行っている。今後は米沢工業との統合を見据えて連携した取り組みを行っていききたい。 学校の教育活動についての情報発信に努めた。特に毎日投稿したInstagramは高く評価され、在校生はもちろん保護者、地域、中学生に対して米商をPRできた。更にホームページの充実も図りながら県内一の情報発信を目指す。
--------------------	--